

特選 幸せ木造住宅 #2

有限会社
ラムハウジング

自然の力を活かした素材が 快適で安全な空気をつくる 家族の健康を守る住まい

関心が高まる「健康住宅」

近年、特に健康志向の人たちの間で関心が高まっているのが、有害物質を発生させる新建材を使わずに、健康や環境に配慮して造られた、いわゆる「健康住宅」。

北谷町で住宅の建築やリフォームを手掛ける有限会社ラムハウジングでは、自然本来の力を引き出す建材を使った「空気がうまい家®」を提案しています。

例えば、「音響熟成®木材」。鹿児島や宮崎の飴肥杉（おびすぎ）を、クラシック音楽を聴かせながら人肌程度の温度でじっくりと乾燥。水分だけを抜くことで、木材に残った油分やエキスが、防菌・防カビや、人の免疫をアップさせるといった杉本来の力を発揮させるのだといえます。

その木材を「うづくり」という加工で38ミリ厚の床材に。年輪が浮き上がって足裏を心地よく刺激する床は、時間が経つほどに艶が増し、味わいのある色になっていきます。

「杉は、樹齢200年ほどで最も強度が高くなるといわれています。通常のフローリー

ングの床は経年劣化して25年、30年すると張替えなければならなくなりますが、この床材は生きていますので、張替えは必要ありません。何かをこぼしてもさっと拭きただけで汚れは落ちますし、シミも自然と消えていくので掃除も楽ですよ」と、代表取締役の川上優さんは話します。

住むほどに心地いい家

壁材として使用している「幻の漆喰®」は、有明海の赤貝や海藻などを原料にした天然素材で、調湿作用や、室内の有害物質を吸着・分解して空気を清浄に保つほか、臭いも消してくれるというもの。例えばトイレの壁に施工すれば、消臭剤を使わずとも室内の臭いはまったく気になりません。あらゆる生活臭を消してくれるため、高齢者施設で採用されるケースが増えているといえます。

ラムハウジングの事務所兼モデルルームでは、「音響熟成®木材」「幻の漆喰®」のほか、「竹炭入り清活畳®」などを施工した空間を体験できます。さらりと心地よ

い空気に、喘息を持つ子どもも、ここにいる間は症状が治まり、リラックスして眠ってしまいうこともあるとか。

「これらの健康自然建材を使うと、正直に言っても延びますし、価格も安くはありません。ですが、メンテナンスは要りませんし、なにより一番なのは家族が健康に過ごせることではないでしょうか。長い目で見れば、決して高いものではないと思います」

有限会社ラムハウジング 北谷町宮城1-465
TEL.098-936-8808 <http://lamb-h.com/>



1. モデルルームのうづくりの床は施工して12年経ちますが、艶やかで経年を感じません。柔らかな木の香りは、リラックス効果も。汚れが付きにくく、落ちやすいため、月に1回拭きただけでOK
2. 壁に「幻の漆喰®」を施し、「竹炭入り清活畳®」を敷いたモデルルームの和室。「清活畳」は、有害物質を吸着する竹炭を使用しており、イグサの爽やかな香りと相まって、すがすがしい空間に
3. 花粉アレルギー濃度を低減、抑制したり、鳥インフルエンザウイルス感染価を100万分の1に低下させるなどの研究効果が実証されたという「幻の漆喰®」。新型コロナウイルスへも同様の効果が期待されています
4. 収納や家具も「音響熟成®木材」を使って造り付けたもの。接着剤はほとんど使わずビス留めのため、組み立てや移動が簡単にできるのもメリット